

文化財学習会

ふるさと探訪

テーマ 讃岐国府跡を訪ねる

講師 信里 芳紀

(香川県埋蔵文化財センター職員)

平成26年1月26日(日)

共催 高松市歴史民俗協会
高松市教育委員会

1 香川県埋蔵文化財センター



香川県埋蔵文化財センターは、埋蔵文化財の調査・研究を行うとともにその保存と活用を図り、地域文化の向上に寄与するために昭和六十二年（一九八七）に坂出市府中町に設置されました。

香川県埋蔵文化財センターでは、埋蔵文化財の発掘調査を行い、検出した遺構や出土した遺物の整理作業を行って成果をまとめ、報告書を刊行し、広くその成果を公表します。また、出土した遺物や作成した記録類を管理・保存し、調査成果を展示や出前授業などによりみなさまに埋蔵文化財を身近なものにしていただく活動を行います。



第1展示室（常設展）



復元された竪穴住居

平成二十一年度（二〇〇九）からは「讃岐国府跡探索事業」を実施しています。この事業はミステリーハンター（国府ボランティア調査員）とともに地名調査、地形調査を行うとともに、農閑期には地元の方々の協力を得て発掘調査を実施し、平成二十四年度には国府の位置を確定する大きな成果を挙げることができました。

2 開法寺塔跡（県指定史跡）

坂出市府中町本村、城山の東南麓に塔跡の礎石が残されています。開法寺の名称は、讃岐国司としても赴任してきたことがある菅原道真の漢詩集『菅家文草』に「開法寺の中 暁にして鐘に驚く」にみえますが、その脚注に「開法寺は府衙の西に在り」とあり、国府の位置を推定する重要な手がかりと考えられました。

昭和四十五年（一九七〇）には「トウアト」と呼ばれていた土壇の横を調査したところ塔の基壇と心礎、十六個の礎石が確認され、「開法寺塔跡」として県の史跡に指定されました。その後の調査の成果から、講堂、僧房、回廊の位置がわかり、伽藍配置は塔の西に



想定される伽藍配置

金堂を、北側に講堂を置くものと考えられます。

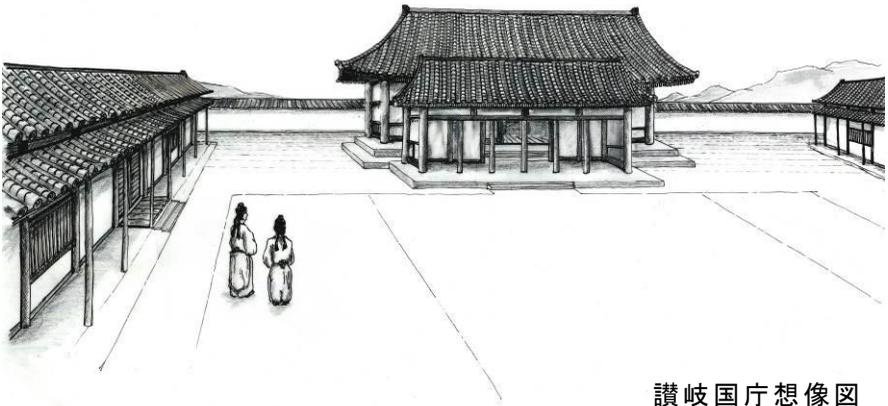
出土した瓦には、開法寺とは綾川を挟んで対岸にある鴨廃寺と同じ文様の軒丸瓦もあり、ともに阿野郡に勢力を持つ綾氏が建立に関わったと考えられます。そのほか、鎮壇具とされたと考えられるガラス玉や石仏の頭部、玉砂利などが出土しています。



開法寺塔跡



開法寺塔跡心礎



讃岐国庁想像図

国府とは奈良時代（約一三〇〇年前）の古代国家成立とともに地方政治の中心として国ごとに置かれた役所で、現在の都道府県庁のような施設です。ただし当時の国府の役人のトップである国司は都から派遣されてきました。平安時代には菅原道真も国司として派遣されています。

国府は、都や国内の郡衙（郡の役所）との連絡が取れるように交通の要衝に作られる場合が多く、讃岐国府の場合も官道である南海道や瀬戸内海へ通じる綾川に近く、水陸の交通路の接点に置かれています。

国府は鎌倉時代頃には衰退し、国府の所在地は明らかではなくなりました。江戸時代頃には「坂出市府中町」にあったと考える人が現れ、大正時代頃には、讃岐国府跡を顕彰する動きが活発にな

り、「讃岐国庁跡碑」が建てられました。昭和五十年代から香川県教育委員会や坂出市教育委員会、香川県埋蔵文化財埋蔵文化財センター「讃岐国府探索事業」による発掘調査が行われ、讃岐国府の姿が徐々に明らかにされてきましたが、平成二十四年度の調査により国府の中心施設の一部を明らかにすることができ、国府の位置を確定させることができました。



讃岐国庁跡碑



継続して建てられた建物跡（奈良・平安時代）

4 鼓岡神社



鼓岡神社は城山山麓に鎮座する神社つらみがおかです。保元の乱（一一五六年）に敗れ、讃岐国へ配流となった崇徳上皇が亡くなるまで住んでいた木ノ丸御殿があったとも伝えられています。

崇徳天皇は鳥羽天皇の第一皇子で、母は待賢門院璋子しょうし、後白河天皇は同母弟になります。白河法皇により一一二三年に天皇に即位したものの、白河法皇の死後鳥羽上皇の命により天皇の位を異母弟の近衛天皇に譲り、近衛天皇の死後は同母弟、後白河天皇が即位しました。鳥羽上皇の死後、一一五六年に後白河天皇との戦（保元の乱）に敗れ、讃岐国へ配流となりました。

「白峰寺縁起」(室町時代の作といわれる)によれば、讃岐国へ配流され、松山津(坂出市)に着いた後、在庁野大夫高遠の館(雲井御所)で三年を過ごし、その後鼓岡の木ノ丸御殿にうつつたとされています。崇徳上皇は配流されてから八年後に讃岐の地で失意のうちに亡くなりました。

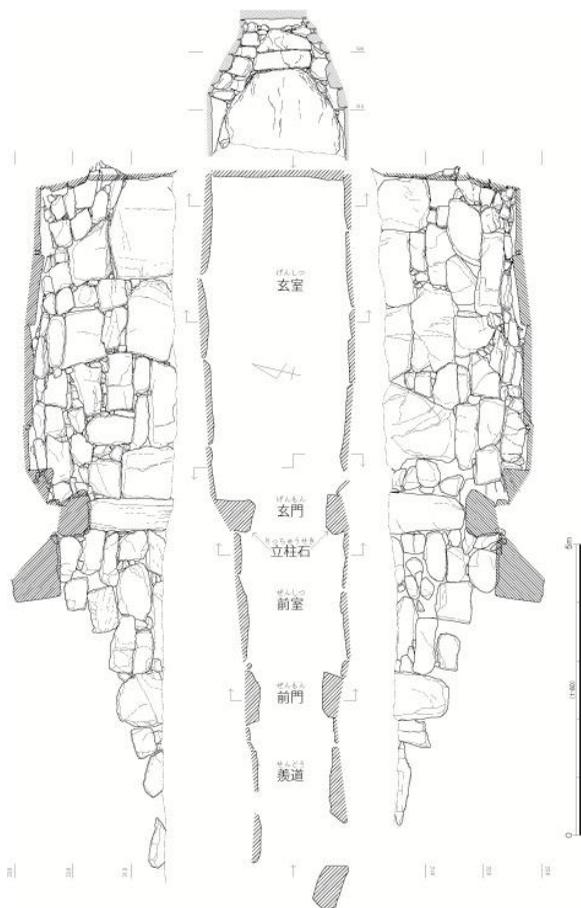
大正二年(一九一三)に執り行われた崇徳上皇七五〇年祭には、粗末だったとされる木ノ丸御殿を偲んで擬古堂が建てられました。



擬古堂

5 新宮古墳（坂出市指定史跡）

新宮古墳はJRさぬき府中駅の南側の標高約三十メートルの小高い丘の上にあります。今年度実施した埋蔵文化財センターの測量調査により墳丘は一辺二十メートル程度の方墳であることがわかりました。石室に巨大な石を使う巨石墳で、穴薬師（綾織塚）古墳、醍醐古墳群と綾北平野に相次いで築造される巨石墳の先駆けとなる古墳です。石室の全長は約十二・五メートルをはかり、石室の広さは県内でも十指に入ります。石室は玄室と羨道の間、前室を持つ。道の間に前室を持ち、九州の影響が考えられます。古墳からは須恵器壺・高杯・杯などが出土しています。六世紀後半の古墳と考えられます。



新宮古墳測量図

新宮古墳のある丘から北を見下ろすと讃岐国府跡、開法寺跡、鼓岡神社などが一望できます。新宮古墳に埋葬された有力者の子孫が開法寺の建立や讃岐国府の建設に大きな関わりを持ったのかもしれない。



新宮古墳石室



新宮古墳からの眺め

【参考文献】

- 「要覧」香川県埋蔵文化財センター
- 「日本文学大系 72 菅家文草 菅家後集」岩波書店 1966年
- 「讃岐国府を探る」香川県埋蔵文化財センター 2010年
- 「讃岐国府の時代」香川県埋蔵文化財センター 2011年
- 「讃岐国府跡の発掘調査」平成二十四年度讃岐国府跡現地説明会資料
香川県埋蔵文化財センター 2014年
- 「綾・松山史」綾・松山史編纂委員会 1985年
- 「新宮古墳の調査」現地説明会資料 香川県埋蔵文化財センター 2014年



木村北谷
自治会館

百西山神社

鼓岡神社

百鼓岡神社

開法寺塔跡

香川県埋蔵文化財センター

埋蔵文化財センター

瀬戸
療福
社園

坂出カントリークラブ

市聴覚
聴聞

市立府中幼稚園

府中小

石井
集会
場

府中町

JA香川県府中

喫茶松美屋

讃岐国庁跡碑

讃岐国府跡発掘調査地

X

坂出市府中(出)

JA香川県坂出
農機具修理センター

敦島製パン坂出
サービスステーション

新宮古墳

綾坂公民館

香川大附
特別支援学校

府中町

百若山八幡神社

スカイハイツ

讃岐府中団

出入口

樋口歯科医院

濃峰公民館

パファ
ライン
オー

33

18

新宮

吉田
酒店

1月26日（日） 坂出市からの復路

◆ JR予讃線

(讃岐府中駅)		(高松駅)
12:01 発	→	12:19 着
12:08 発	→	12:25 着
12:35 発	→	12:52 着

次回のふるさと探訪は・・・

テ ー マ 讃岐国分尼寺跡周辺を訪ねる

と き 平成26年2月23日（日）

9:30～12:00頃

集合場所 JR端岡駅

講 師 鎌田 良博さん

(讃岐国分寺跡資料館友の会会員)

渡邊 誠 (高松市文化財専門員)

☆広報「たかまつ」2月15日号に開催案内を掲載しますので、ご覧ください。

☆小雨決行。警報発令等により中止の場合のみ、文化財課 (TEL 839-2660「午前7時30分～開始時間まで」) でお知らせします。(電話が通じない場合は、「実施」です。)

★次回の交通案内★

◆ JR予讃線

(高松駅)		(端岡駅)
8:15 発	→	8:26 着
8:57 発	→	9:08 着
9:13 発	→	9:25 着



「ふるさと探訪」に 参加される皆様へ



※ 参加中は、次のことに充分留意し、
安全で意義のある探訪としましょう。

- 1 交通ルールを守り、交通安全を心がけましょ
う。
(必ず歩道を歩き、歩道が無いところでは、道路
の端を一列で歩きましょう。)
- 2 無理をせず、体調には十分気をつけましょ
う。
- 3 引率者の指示に従い、整然と行動しましょ
う。
- 4 マナーを守り、他人に迷惑がかからないよう気
をつけましょ
う。
- 5 文化財や自然を大切にしましょ
う。